

申請日(記入日)	平成26年	4	月	25	日
提案番号	26	1	0	0	4 5

国土交通大臣 太田昭宏 殿

平成26年度 長期優良住宅化リフォーム推進事業提案申請書（評価基準型）

以下の内容により、長期優良住宅化リフォーム推進事業の提案を申請します。

応募番号	1	0	0	4	5
------	---	---	---	---	---

事業名	●●●●●
-----	-------

提案者種別(選択)	<input type="checkbox"/> 単独提案	提案者(選択)	
	<input checked="" type="checkbox"/> グループ提案	グループ名	●●●●●
		代表提案者の種別(選択)	法人・団体等

提案者※1 (グループ提案の場合 は代表提案者)	法人・ 団体 等 の 場 合	法人・団体等の名称	フリガナ シカクカブシキガイシャ <input type="checkbox"/> 株式会社	印	
		法人・団体等の住所	〇〇県△△市□□町1-1-1		
		代表者名	役職名		
			代表取締役社長		
		フリガナ サンカクサンカク マルマル ▲▲●●	会社法人等番号※2 000000000000		
個人 の 場 合		氏名	フリガナ	印	
		住所			

提案者連絡先（グループ提案の場合は代表提案者に属し、日中連絡を取れる方）				
部署名	役職名	氏名	フリガナ	マルマル シカクシカク
●●支店営業部	営業		〇〇	●●
メールアドレス	choki-office1@choki-reform.com	住所	〒	-
電話	0000-00-0000 (内線) 0000		〇〇県△△市□□町1-1-1	

※1)代表提案者は、事業登録時に選択した者について、法人・団体等の場合は法人名又は団体名と代表者名を、個人の場合は、氏名を記入して下さい。  
 ※2)会社法人等番号には登記簿に記載されている番号を記入してください。  
 ※3)住所は、都道府県名を省略しないで記載して下さい。

本提案とは別に提案型についても応募している方は右に提案型の応募番号を記入して下さい。

応募番号	
------	--

グループ提案における構成者リスト

(グループ提案のみ提出)

構成員数： 2 件

グループ名		■■■■■			
グループの構成者※1					
構成者NO. 1 代表提案者※2	法人・団体等の名称※3	フリガナ	シカクカブシキガイシャ		
			□株式会社		
2	法人・団体等の名称※3	フリガナ	カブシキガイシャマルマルリフォーム		
			株式会社○○リフォーム		
	法人・団体等の住所	住所	○○県□□市△△町1-1-1		
	電話番号	000-000-0000	会社法人等番号※4	000000000000	
	代表者名	役職名	氏名	フリガナ	サンカクサンカク マルマル
		代表取締役社長			▲▲●●
担当者名	部署・役職名	氏名	フリガナ		
				○○△△	
3	法人・団体等の名称※3	フリガナ	カブシキガイシャマルマルコウムテン		
			株式会社○○工務店		
	法人・団体等の住所	住所	○○県□□市△△町1-2-3		
	電話番号	000-000-0000	会社法人等番号※4		
	代表者名	役職名	氏名	フリガナ	マルマル サンカクサンカク
		代表取締役社長			○○△△
担当者名	部署・役職名	氏名	フリガナ		
				△△○○	

- ※1) グループの構成者はリフォーム工事の施工者に限るものとします。
- ※2) 構成者No. 1 には代表提案者の情報（法人・団体等の名称）を記入してください。
- ※3) 法人・団体等の名称の記入は、法人の場合は登記簿の記載通りとし、英数字を含めて全角で記入してください。
- ※4) 会社法人等番号には登記簿に記載されている番号を記入してください。
- ※5) 住所は、都道府県名を省略しないで記載して下さい。

グループ提案における構成者※1

(グループ提案のみ提出)

グループ名					
構成者NO. 2	法人・団体等の名称※2	フリガナ	カブシキガイシャマルマルリフォーム		
		株式会社〇〇リフォーム			
	法人・団体等の住所	住所	〇〇県〇〇市△△町1-1-1		
	電話番号	000-000-0000	※3会社法人等番号	000000000000	
	代表者名	役職名	氏名	フリガナ	サンカクサンカク マルマル
	代表取締役社長	▲▲●●			
担当者名	部署・役職名	氏名	フリガナ		
			〇〇△△		



- ※1) グループの構成者はリフォーム工事の施工者に限るものとします。
  - ※2) 法人・団体等の名称の記入は、法人の場合は登記簿の記載通りとし、英数字を含めて全角で記入してください。
  - ※3) 会社法人等番号には登記簿に記載されている番号を記入してください。
- (注) 構成者No.欄には様式1-3(1)と同じ番号を記入し、各構成者の名称、代表者名等を記入の上、押印してください。

グループ提案における構成者※1

(グループ提案のみ提出)

グループ名					
構成者NO. 3	法人・団体等の名称※2	フリガナ	カブシキガイシャマルマルコウムテン		印
		株式会社〇〇工務店			
	法人・団体等の住所	住所	〇〇県〇〇市△△町1-2-3		
	電話番号	000-000-0000	※3会社法人等番号		
	代表者名	役職名	氏名	フリガナ	
	代表取締役社長		〇〇 △△		
担当者名	部署・役職名	氏名	フリガナ		
			△△ 〇〇		

※1) グループの構成者はリフォーム工事の施工者に限るものとします。

※2) 法人・団体等の名称の記入は、法人の場合は登記簿の記載通りとし、英数字を含めて全角で記入してください。

※3) 会社法人等番号には登記簿に記載されている番号を記入してください。

(注) 構成者No.欄には様式1-3(1)と同じ番号を記入し、各構成者の名称、代表者名等を記入の上、押印してください。

グループ提案における構成者※1

(グループ提案のみ提出)

グループ名					
構成者NO.	法人・団体等の名称※2	フリガナ			
	法人・団体等の住所	住所			
	電話番号		※3会社法人等番号		
	代表者名	役職名	氏名	フリガナ	
	担当者名	部署・役職名	氏名	フリガナ	

印

※1) グループの構成者はリフォーム工事の施工者に限るものとします。

※2) 法人・団体等の名称の記入は、法人の場合は登記簿の記載通りとし、英数字を含めて全角で記入してください。

※3) 会社法人等番号には登記簿に記載されている番号を記入してください。

(注) 構成者No.欄には様式1-3(1)と同じ番号を記入し、各構成者の名称、代表者名等を記入の上、押印してください。

### 補助事業の実施体制

#### 1. リフォーム工事の概算実績

- ・提案者の直近3年（年、年度、会計年度いずれも可）の総工事費、及びリフォーム工事の概算実績（件数・総工事費）を記入してください。
- ・グループ提案の場合、グループ構成者の合計値を記載してください。

	平成23年度		平成24年度		平成25年度		3年間合計	
戸建住宅・共同住宅専用部のリフォーム工事戸数	130	戸	120	戸	170	戸	420	戸
共同住宅等共用部分のリフォーム工事件数	3	棟	5	棟	8	棟	16	棟
リフォーム工事の総工事費	225,000	千円	270,000	千円	343,000	千円	838,000	千円
リフォーム工事以外を含む総工事費	450,000	千円	540,000	千円	343,686	千円	1,333,686	千円
代表提案者の資本金							225,000	千円

- （注1）消費税等は除いた額を記載してください。
- （注2）千円未満は、切り捨てて入力してください（千円未満を入力された場合、切り捨てて処理して保存されます）。
- （注3）発注者提案の場合、記入は不要です。
- （注4）平成25年度の実績が分からない場合は、平成22年度から24年度の実績を記入してください。

#### 2. 補助事業の実施体制

- ・提案者以外の作業協力者の有無を下記にチェックしてください。

作業協力者の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し
----------	--

- ・提案者以外の作業協力者が有りの場合は下記を記載してください。（作業協力者がいない場合、未定の場合は記載不要です）
- ・長期優良住宅化リフォーム工事における役割がわかるよう、設計者、施工者等別に明記してください。

事業名		●●●●●		
		法人名	代表者	連絡先（電話番号）
作業協力者	設計者	株式会社■■■ハウス設計事務所	■■ △△	000-000-0000
	施工者	〇〇工務店	〇〇 □□	000-000-0000
	リース事業者			
	建材メーカー	△△建材株式会社	■■ ●●	000-000-0000
	機器メーカー			
	商社			
	その他			

### 対象住宅の概要

#### 1. リフォーム工事の件数と補助申請額

事業名		●●●●●											
		戸建住宅		共同住宅等専用部分		共同住宅等共用部分			合計				
提案住宅数	確定分	1	戸	2	戸	1	棟	50	戸	1	棟	53	戸
	未確定分	11	戸	20	戸	1	棟	50	戸	1	棟	81	戸
	合計	12	戸	22	戸	2	棟	100	戸	2	棟	134	戸
事業費※		44,500	千円	107,289	千円	165,600			千円	317,389			千円
補助申請額※		9,166	千円	16,447	千円	56,199			千円	81,812			千円

※) 「事業費」は様式4-2の④を、「補助申請額」は様式4-2⑤の金額を転記してください。

#### 2. リフォーム工事の申請件数（戸建住宅）

- ・本提案で実施する長期優良住宅化リフォームの戸数及び補助申請金額をリフォーム工事後の性能の区分及び、工事着手時期の区分別にご記入下さい
- ・戸数及び補助申請額は確定分と未確定分、及びその合計を記入してください。

##### (1) 戸建住宅

- ・戸建住宅の性能評価は「劣化対策」「耐震性」「省エネルギー対策」「維持管理・更新の容易性」の4つで行います。

工事後の性能	工事着手時期		区分①6月-9月		区分②10月-12月		合計	
	戸数							
区分① S基準が3個以上かつそれ以外の評価項目のすべてがA基準	戸数	確定	1	戸	0	戸	1	戸
		未確定	0	戸	10	戸	10	戸
		小計	1	戸	10	戸	11	戸
	補助申請額	確定	1,000	千円	0	千円	1,000	千円
		未確定	0	千円	7,166	千円	7,166	千円
		小計	1,000	千円	7,166	千円	8,166	千円
区分② S基準が2個以上またはS基準とA基準の合計が3個以上	戸数	確定	0	戸	0	戸	0	戸
		未確定	1	戸	0	戸	1	戸
		小計	1	戸	0	戸	1	戸
	補助申請額	確定	0	千円	0	千円	0	千円
		未確定	1,000	千円	0	千円	1,000	千円
		小計	1,000	千円	0	千円	1,000	千円
区分③ 劣化対策、耐震性の2項目のうち、S基準とA基準が1個ずつ、またはA基準が2個	戸数	確定	0	戸	0	戸	0	戸
		未確定	0	戸	0	戸	0	戸
		小計	0	戸	0	戸	0	戸
	補助申請額	確定	0	千円	0	千円	0	千円
		未確定	0	千円	0	千円	0	千円
		小計	0	千円	0	千円	0	千円
合計	戸数	確定	1	戸	0	戸	1	戸
		未確定	1	戸	10	戸	11	戸
		小計	2	戸	10	戸	12	戸
	補助申請額	確定	1,000	千円	0	千円	1,000	千円
		未確定	1,000	千円	7,166	千円	8,166	千円
		小計	2,000	千円	7,166	千円	9,166	千円

### 対象住宅の概要

#### 2. リフォーム工事の申請件数（共同住宅等）

（共同住宅等の提案を含む場合のみ提出）

- ・本提案で実施する長期優良住宅化リフォームの戸数（共同住宅等共有部分の場合は戸数及び棟数）及び補助申請金額をリフォーム工事後の性能の区分及び、工事着手時期の区分別にご記入下さい。
- ・戸数及び補助申請額は確定分と未確定分、及びその合計を記入してください。

##### (2)共同住宅等専用部分

- ・共同住宅等専用部分の性能評価は「劣化対策」「耐震性」「省エネルギー対策」「維持管理・更新の容易性」「高齢者対策」の5つで行います。

工事後の性能		工事着手時期		区分①6月-9月		区分②10月-12月		合計	
区分① S基準が4個以上かつそれ以外の評価項目のすべてがA基準	戸数	確定	2	戸	0	戸	2	戸	
		未確定	0	戸	20	戸	20	戸	
		小計	2	戸	20	戸	22	戸	
	補助申請額	確定	1,247	千円	0	千円	1,247	千円	
		未確定	0	千円	15,200	千円	15,200	千円	
		小計	1,247	千円	15,200	千円	16,447	千円	
区分② S基準が2個以上またはS基準とA基準の合計が3個以上	戸数	確定	0	戸	0	戸	0	戸	
		未確定	0	戸	0	戸	0	戸	
		小計	0	戸	0	戸	0	戸	
	補助申請額	確定	0	千円	0	千円	0	千円	
		未確定	0	千円	0	千円	0	千円	
		小計	0	千円	0	千円	0	千円	
区分③ 劣化対策、耐震性の2項目のうち、S基準とA基準が1個ずつ、またはA基準が2個	戸数	確定	0	戸	0	戸	0	戸	
		未確定	0	戸	0	戸	0	戸	
		小計	0	戸	0	戸	0	戸	
	補助申請額	確定	0	千円	0	千円	0	千円	
		未確定	0	千円	0	千円	0	千円	
		小計	0	千円	0	千円	0	千円	
合計	戸数	確定	2	戸	0	戸	2	戸	
		未確定	0	戸	20	戸	20	戸	
		小計	2	戸	20	戸	22	戸	
	補助申請額	確定	1,247	千円	0	千円	1,247	千円	
		未確定	0	千円	15,200	千円	15,200	千円	
		小計	1,247	千円	15,200	千円	16,447	千円	

##### (3)共同住宅等共用部分

- ・共同住宅等の性能評価は「劣化対策」「耐震性」「省エネルギー対策」「維持管理・更新の容易性」「高齢者対策」の5つで行います。

工事後の性能		工事着手時期		区分①6月-9月		区分②10月-12月		合計		
区分① S基準が4個以上かつそれ以外の評価項目のすべてがA基準	戸数	確定	0	棟	50	戸	0	棟	0	戸
		未確定	0	棟	0	戸	1	棟	50	戸
		小計	0	棟	50	戸	1	棟	50	戸
	補助申請額	確定	49,133	千円	0	千円	49,133	千円		
		未確定	0	千円	7,066	千円	7,066	千円		
		小計	49,133	千円	7,066	千円	56,199	千円		
区分② S基準が2個以上またはS基準とA基準の合計が3個以上	戸数	確定	0	棟	0	戸	0	棟	0	戸
		未確定	0	棟	0	戸	0	棟	0	戸
		小計	0	棟	0	戸	0	棟	0	戸
	補助申請額	確定	0	千円	0	千円	0	千円		
		未確定	0	千円	0	千円	0	千円		
		小計	0	千円	0	千円	0	千円		

区分③ 劣化対策、耐震性の2項目のうち、S基準とA基準が1個ずつ、またはA基準が2個	戸数	確定	0	棟	0	戸	0	棟	0	戸	0	棟	0	戸	
		未確定	0	棟	0	戸	0	棟	0	戸	0	棟	0	戸	
		小計	0	棟	0	戸	0	棟	0	戸	0	棟	0	戸	
	補助申請額	確定	0 千円			0 千円			0 千円						
		未確定	0 千円			0 千円			0 千円						
		小計	0 千円			0 千円			0 千円						
	合計	戸数	確定	0	棟	50	戸	0	棟	0	戸	0	棟	50	戸
			未確定	0	棟	0	戸	1	棟	50	戸	1	棟	50	戸
			小計	0	棟	50	戸	1	棟	50	戸	1	棟	100	戸
補助申請額		確定	49,133 千円			0 千円			49,133 千円						
		未確定	0 千円			7,066 千円			7,066 千円						
		小計	49,133 千円			7,066 千円			56,199 千円						

(注1) (3) で記入する戸数は棟全体の住宅の戸数としてください。

(注2) 共同住宅等の場合、共用部分と住戸専用部分をあわせて、工事後の性能及び工事着手時期の区分の判断を行ってください。

## 確定分の対象住宅の概要（戸建住宅）

件数： 1 件

戸確NO. ※1	補助を受ける者※2	対象住宅の所在地※2	工期 (着手-完了)
戸確 - 1	〇〇 □□	〒 〇〇県〇〇市〇〇町1-1-1 構成者No.2	H26.6.3 - H26.8.28

※1) 様式3-1等の他の様式と共通の番号を記入してください。

※2) 世帯主の氏名及び住所を記入してください。住所は詳細に記入してください。

(注1) グループ提案の場合は構成者No.に当該確定案件を施工することが決まっている構成者の番号を記入してください。

(注2) 確定案件の上限戸数は5戸（グループ提案の場合10戸）です。

確定分の対象住宅の概要（共同住宅等専用部分）

件数：2件

共専確NO. ※1	戸数	補助を受ける者※2	対象住宅の所在地※2※3	工期 (着手ー完了)	備考※4
共専確-1	1	▽▽□□	〒0001235 ○○県○○市○○町 ○丁目○番地○ △△マンション■ ■室 構成者No.2	H26.8.6 – H26.12.25	共用確1
共専確-2	1	▽▽□□	〒0001235 ○○県○○市○○町 ○丁目○番地○ □□ハイツ○○号室 構成者No.2	H26.9.12 – H26.12.31	共用確2

- ※1) 様式3-1等の他の様式と共通の番号を記入してください。
- ※2) 建築主または世帯主のうち1名の氏名及び住所を記入してください。
- ※3) 対象住宅の所在地は、詳細に記入してください(マンション名、棟名、室番号まで)。
- ※4) 備考欄には、同時に申請する共用部分がある場合、共用確No. (共用確-●)、共用未No. (共用未-○)を記入してください。  
 (注1) 同建物内で同様の工事をする場合等においても、建築主または世帯主単位で1住戸ごとに記入してください。  
 (注2) グループ提案の場合は構成者No.に当該確定案件を施工することが決まっている構成者の番号を記入してください。  
 (注3) 確定案件の上限戸数は5戸(グループ提案の場合10戸)です。

確定分の対象住宅の概要（共同住宅等共用部分）

件数： 1 件

共用確NO. ※1	戸数	補助を受ける者※2	対象住宅の所在地※2※3	工期 (着手ー完了)	備考※4
共用確-1	50	▽▽ □□	〒0001235 ○○県○○市○○町 ○丁目○番地○ △△マンション■ ■室 構成者No.2	H26.8.6 – H26.12.25	

※1) 様式3-1等の他の様式と共通の番号を棟ごとに記入して下さい。複数棟の共同住宅等を申請する場合も棟別に記入して下さい。

※2) 建築主が法人格を持つ管理組合の場合、管理組合の法人名及び所在地を記入して下さい。

その他の場合は管理組合の名称及び管理組合理事長等、代表者の氏名、住所を記入して下さい。

※3) 対象住宅の所在地は詳細に記入して下さい(マンション名、棟名等)。

※4) 備考欄には、同時に申請する住戸専用部分がある場合、共専確No. (共専確-●)、共専未No. (共専未-○)を記入して下さい。

(注1) グループ提案の場合は構成者No.に当該確定案件を施工することが決まっている構成者の番号を記入して下さい。

(注2) 確定案件の提案戸数・棟数の上限にご注意ください。

長期優良住宅化リフォーム工事の概要（確定分／戸建住宅）

件数： 1 件

リフォーム工事の概要		リフォーム工事の実施	リフォーム工事後の性能 (複数回答可)		リフォーム工事箇所 (複数回答可)	リフォーム工事内容 (仕様等を記載)	
			性能項目	基準			
戸確 - 1	工事着手時期	■ 6 - 9月	■	劣化対策	S	■基礎	耐震改修工事
		□ 10 - 12月	■	耐震	S	■外壁	断熱工事
	工事の性能※	■ 区分①	■	省エネ	S	■その他	ユニットバスの設置工事
		□ 区分②	□	維持管理	A	■その他	ユニットバスの設置工事
		□ 区分③	■	その他		■その他	インスペクション
						■その他	
					■その他		

※) 工事後の性能の区分は様式 2 - 3 を参照してください。

(注 1) 該当する□を■としてチェックをしてください。

(注 2) 様式 2-4、4-1 等の他の様式と共通の番号になるように、記入してください。

(注 3) リフォーム後の性能には、当該性能を向上させるリフォームを実施しなかった場合についても、インスペクションやエビデンス等により明らかとされた場合は記入してください。

長期優良住宅化リフォーム工事の概要（確定分／共同住宅等専用部分）

件数：2件

リフォーム工事の概要		リフォーム工事の実施	リフォーム工事後の性能 (複数回答可)		リフォーム工事箇所 (複数回答可)	リフォーム工事内容 (仕様等を記載)	
			性能項目	基準			
共専確-1	戸数	1戸	<input type="checkbox"/>	劣化対策	S	■設備配管	専用配水管工事
	工事着手時期	■6-9月	<input type="checkbox"/>	耐震	S	■設備機器	給湯器工事
		<input type="checkbox"/> 10-12月	<input checked="" type="checkbox"/>	省エネ	S	■その他	インスペクション
	工事の性能※1	■区分①	<input checked="" type="checkbox"/>	維持管理	S		
		<input type="checkbox"/> 区分②	<input type="checkbox"/>	高齢者	S		
		<input type="checkbox"/> 区分③	<input type="checkbox"/>	可変性※2	S		
		<input type="checkbox"/>	その他				
共専確-2	戸数	1戸	<input type="checkbox"/>	劣化対策	S	■外壁	断熱工事
	工事着手時期	■6-9月	<input type="checkbox"/>	耐震	S	■設備配管	専用排水管工事
		<input type="checkbox"/> 10-12月	<input checked="" type="checkbox"/>	省エネ	S	■その他	高断熱浴槽設置工事
	工事の性能※1	■区分①	<input checked="" type="checkbox"/>	維持管理	S	■その他	節水型トイレ設置工事
		<input type="checkbox"/> 区分②	<input type="checkbox"/>	高齢者	S	■その他	インスペクション
		<input type="checkbox"/> 区分③	<input type="checkbox"/>	可変性※2	S		
		<input type="checkbox"/>	その他				

※1) 工事後の性能の区分は様式2-3を参照してください。

※2) 可変性については工事後の性能区分を求める際の対象項目ではありませんのでご注意ください。

(注1) 該当する口を■としてチェックをしてください。

(注2) 様式2-4、4-1等の他の様式と共通の番号になるように、記入してください。

(注3) リフォーム後の性能には、当該性能を向上させるリフォームを実施しなかった場合についても、インスペクションやエビデンス等により明らかとされた場合は記入してください。

長期優良住宅化リフォーム工事の概要（確定分／共同住宅等共用部分）

件数： 1 件

リフォーム工事の概要		リフォーム工事の実施	リフォーム工事後の性能 (複数回答可)		リフォーム工事箇所 (複数回答可)	リフォーム工事内容 (仕様等を記載)	
			性能項目	基準			
共用確 - 1	工事着手時期	■6 - 9月	<input type="checkbox"/>	劣化対策	A	■柱・梁	柱補強工事
		<input type="checkbox"/> 10 - 12月	■	耐震	S	■壁	耐力壁増し打ち
	工事の性能※1	■区分①	■	省エネ	S	■外壁	外断熱
		<input type="checkbox"/> 区分②	■	維持管理	S	■設備配管	共用排水管工事
		<input type="checkbox"/> 区分③	<input type="checkbox"/>	高齢者	S	■外壁	外壁補修
	棟全体の戸数	50戸	<input type="checkbox"/>	可変性※2	S	■その他	インスペクション
		<input type="checkbox"/>	その他				

※1) 工事後の性能の区分は様式2-3を参照してください。

※2) 可変性については工事後の性能区分を求める際の対象項目ではありませんのでご注意ください。

(注1) 該当する口を■としてチェックをしてください。

(注2) 様式2-4、4-1等の他の様式と共通の番号になるように、記入してください。

(注3) リフォーム後の性能には、当該性能を向上させるリフォームを実施しなかった場合についても、インスペクションやエビデンス等により明らかとされた場合は記入してください。

長期優良住宅化リフォーム工事の概要（未確定分／戸建住宅）

件数： 2 件

●工事着手時期の区分及び、工事後の性能の区分が同一の案件をまとめて記載してください			●参考として想定される標準的な工事内容を記入してください※			
リフォームの概要			リフォームの実施 (複数回答可)		リフォーム箇所 (複数回答可)	リフォーム工事内容 (仕様等を記載)
戸未 - 1	戸数	1 戸	<input type="checkbox"/>	劣化対策	■外壁	断熱工事
	工事着手時期	■6 - 9月	<input type="checkbox"/>	耐震	■外壁	外壁工事
		<input type="checkbox"/> 10 - 12月	<input checked="" type="checkbox"/>	省エネ	■開口部	断熱工事
	工事の性能	<input type="checkbox"/> 区分①	<input type="checkbox"/>	維持管理	■その他	インスペクション
		■区分②	<input checked="" type="checkbox"/>	その他		
<input type="checkbox"/> 区分③						
戸未 - 2	戸数	10 戸	<input type="checkbox"/>	劣化対策	■開口部	開口部断熱補強工事
	工事着手時期	<input type="checkbox"/> 6 - 9月	<input type="checkbox"/>	耐震	■設備機器	給湯器工事
		■10 - 12月	<input checked="" type="checkbox"/>	省エネ	■屋根(天井)	屋根葺き替え工事
	工事の性能	■区分①	<input type="checkbox"/>	維持管理	■その他	インスペクション
		<input type="checkbox"/> 区分②	<input checked="" type="checkbox"/>	その他		
<input type="checkbox"/> 区分③						

※) リフォーム工事着手時期の区分や、工事後の性能の区分に変更がある場合を除き、本欄の記入内容によって未確定物件の工事内容が制約を受けることは原則的にありません。

(注1) 該当する口を■としてチェックをしてください。

(注2) 様式4-1等の他の様式の住宅の番号に合わせて記入してください。

長期優良住宅化リフォーム工事の概要（未確定分／共同住宅専用部分）

件数： 1 件

●工事着手時期の区分及び、工事後の性能の区分が同一の案件をまとめて記載してください			●参考として想定される標準的な工事内容を記入してください※1			
リフォームの概要			リフォームの実施 (複数回答可)		リフォーム箇所 (複数回答可)	リフォーム工事内容 (仕様等を記載)
共専未 - 1	戸数	20 戸	<input type="checkbox"/>	劣化対策	■開口部	開口部断熱補強工事
	工事着手時期	<input type="checkbox"/> 6 - 9月	<input type="checkbox"/>	耐震	■設備機器	給湯器工事
		<input checked="" type="checkbox"/> 10 - 12月	<input checked="" type="checkbox"/>	省エネ	■壁	内壁改修工事
	工事の性能	<input checked="" type="checkbox"/> 区分①	<input type="checkbox"/>	維持管理	■壁	内壁改修工事
		<input type="checkbox"/> 区分②	<input type="checkbox"/>	高齢者	■その他	インスペクション
		<input type="checkbox"/> 区分③	<input type="checkbox"/>	可変性※2	■その他	リフォーム瑕疵保険検査費用
		<input checked="" type="checkbox"/>	その他	■その他	リフォーム瑕疵保険加入費用	

※1) リフォーム工事着手時期の区分や、工事後の性能の区分に変更がある場合を除き、本欄の記入内容によって未確定物件の工事内容が制約を受けることは原則的にありません。

※2) 可変性については工事後の性能区分を求める際の対象項目ではありませんのでご注意ください。

(注1) 該当する口を■としてチェックをしてください。

(注2) 様式4-1等の他の様式の住宅の番号に合わせて記入してください。

長期優良住宅化リフォーム工事の概要（未確定分／共同住宅等共用部分）

件数： 1 件

●工事着手時期の区分及び、工事後の性能の区分が同一の案件をまとめて記載してください			●参考として想定される標準的な工事内容を記入してください※1			
リフォームの概要			リフォームの実施 (複数回答可)		リフォーム箇所 (複数回答可)	リフォーム工事内容 (仕様等を記載)
共用未 - 1	棟数	1 棟	<input type="checkbox"/>	劣化対策	■外壁	外断熱工事
	戸数	50 戸	<input type="checkbox"/>	耐震	■その他	インスペクション
	工事着手時期	<input type="checkbox"/> 6 - 9月	<input checked="" type="checkbox"/>	省エネ		
		<input checked="" type="checkbox"/> 10 - 12月	<input type="checkbox"/>	維持管理		
	工事の性能	<input checked="" type="checkbox"/> 区分①	<input type="checkbox"/>	高齢者		
		<input type="checkbox"/> 区分②	<input type="checkbox"/>	可変性※2		
<input type="checkbox"/> 区分③		<input checked="" type="checkbox"/>	その他			

※1) リフォーム工事着手時期の区分や、工事後の性能の区分に変更がある場合を除き、本欄の記入内容によって未確定物件の工事内容が制約を受けることは原則的にありません。

※2) 可変性については工事後の性能区分を求める際の対象項目ではありませんのでご注意ください。

(注1) 該当する口を■としてチェックをしてください。

(注2) 様式4-1等の他の様式の住宅の番号に合わせて記入してください。

(注3) 棟ごとに記入してください。ただし、複数棟同様のリフォーム工事をする場合は複数棟まとめて記入してください。

事業計画及び補助金申請額（1）／戸建住宅

■補助額の算定

NO.	補助を受ける者 または名称	施工対象 住戸数 (戸)	(1) 特定性能向上リフ ォーム工事費		(2) その他性能向上リフォーム工事 費			(3) インスペクション、リフォーム 履歴作成、維持保全計画作成、リフォ ーム瑕疵保険に係る費用			小計 (千円)	附帯事務費 (千円)	補助申請額 (千円)
			特定性能向上 工事に係る事 業費 (千円)	補助額算定用 小計(a) (千円)	その他性能向 上工事に係る 事業費 (千円)	事業費の1/3 (千円)	補助額算定用 小計(b) (千円)	インスペクシ ョン等に係る 費用※ (千円)	リフォーム瑕 疵保険に係る 費用 (千円)	補助額算定用 小計(c) (千円)			
		A	B	C=B×1/3	D	E=D×1/3	F：「C」、 「E」のい ずれか低い 値	G	H	I=(G+H)× 1/3	J=C+F+I	K：「J×2. 2%」以内 の値	M：「J+K」と「A ×100万円」 のいずれか 低い値
戸確 - 1	〇〇□□	1	2,800	933	300	100	100	50	100	50	1,083	15	1,000
小計(確定分)		(a)	(b)	(c)	(d)	(e)	(f)	(g)	(h)	(i)	(j)	(k)	(m)
		1	2,800	933	300	100	100	50	100	50	1,083	15	1,000
戸未 - 1		1	6,000	2,000	6,000	2,000	2,000	250	0	83	4,083	83	1,000
戸未 - 2		10	10,500	3,500	18,000	6,000	3,500	500	0	166	7,166	0	7,166
小計(未確定分)		(a')	(b')	(c')	(d')	(e')	(f')	(g')	(h')	(i')	(j')	(k')	(m')
		11	16,500	5,500	24,000	8,000	5,500	750	0	249	11,249	83	8,166
合計		A'=(a)+(a')	B'=(b)+(b')	C'=(c)+(c')	D'=(d)+(d')	E'=(e)+(e')	F'=(f)+(f')	G'=(g)+(g')	H'=(h)+(h')	I'=(i)+(i')	J'=(j)+(j')	K'=(k)+(k')	M'=(m)+(m')
		12	19,300	6,433	24,300	8,100	5,600	800	100	299	12,332	98	9,166

※) インスペクション等に係る費用には、インスペクションの他にリフォーム履歴作成、維持保全計画作成に係る費用を含みます。

(注1) 消費税等は除いた額を記入してください。

(注2) 千円未満は、切り捨て処理としてください。

(注3) 1住戸あたりの補助申請の限度額は100万円としてください。

(注4) (2)の金額は(1)の金額を超えることはできません。

(注5) 様式3-1等の他の様式の住宅の番号に合わせて該当する欄に全額を記入してください。

事業計画及び補助金申請額（１）／共同住宅専用部分

■補助額の算定

NO.		補助を受ける者 または名称	施工対象 住戸数 (戸)	(1) 特定性能向上リフ ォーム工事費		(2) その他性能向上リフォーム工事 費			(3) インспекション、リフォーム 履歴作成、維持保全計画作成、リフ ォーム瑕疵保険に係る費用			小計 (千円)	附帯事務費 (千円)	補助申請額 (千円)
				特定性能向上 工事に係る事 業費 (千円)	補助額算定用 小計(a) (千円)	その他性能向 上工事に係る 事業費 (千円)	事業費の1/3 (千円)	補助額算定用 小計(b) (千円)	インспекシ ョン等に係る 費用※ (千円)	リフォーム瑕 疵保険に係る 費用 (千円)	補助額算定用 小計(c) (千円)			
			A	B	C=B×1/3	D	E=D×1/3	F:「C」、 「E」のい ずれか低い 値	G	H	I=(G+H)× 1/3	J=C+F+I	K:「J×2. 2%」以内 の値	M:「J+K」と 「A×100万円」 のいずれか 低い値
共専確 - 1		▽▽□□	1	349	116	12,350	4,116	116	30	0	10	242	5	247
共専確 - 2		▽▽□□	1	34,900	11,633	12,350	4,116	4,116	1,710	0	570	16,319	5	1,000
小計(確定分)			(a)	(b)	(c)	(d)	(e)	(f)	(g)	(h)	(i)	(j)	(k)	(m)
			2	35,249	11,749	24,700	8,232	4,232	1,740	0	580	16,561	10	1,247
共専未 - 1			20	45,600	15,200	0	0	0	0	0	0	15,200	0	15,200
小計(未確定分)			(a')	(b')	(c')	(d')	(e')	(f')	(g')	(h')	(i')	(j')	(k')	(m')
			20	45,600	15,200	0	0	0	0	0	0	15,200	0	15,200
合計			A'=(a)+(a')	B'=(b)+(b')	C'=(c)+(c')	D'=(d)+(d')	E'=(e)+(e')	F'=(f)+(f')	G'=(g)+(g')	H'=(h)+(h')	I'=(i)+(i')	J'=(j)+(j')	K'=(k)+(k')	M'=(m)+(m')
			22	80,849	26,949	24,700	8,232	4,232	1,740	0	580	31,761	10	16,447

※) インспекション等に係る費用には、インспекションの他にリフォーム履歴作成、維持保全計画作成に係る費用を含みます。

(注1) 消費税等は除いた額を記入してください。

(注2) 千円未満は、切り捨て処理としてください。

(注3) 1住戸あたりの補助申請の限度額は100万円としてください。

(注4) (2)の金額は(1)の金額を超えることはできません。

(注5) 様式3-1等の他の様式の住宅の番号に合わせて該当する欄に全額を記入してください。

事業計画及び補助金申請額（1）／共同住宅共用部分

■補助額の算定

NO.	補助を受ける者 または名称	施工対象 住戸数 (戸)	(1) 特定性能向上リフ ォーム工事費		(2) その他性能向上リフ ォーム工事費			(3) インスペクション、リフォーム 履歴作成、維持保全計画作成、リフ ォーム瑕疵保険に係る費用			小計 (千円)	附帯事務費 (千円)	補助申請額 (千円)
			特定性能向上 工事に係る事 業費 (千円)	補助額算定用 小計(a) (千円)	その他性能向 上工事に係る 事業費 (千円)	事業費の1/3 (千円)	補助額算定用 小計(b) (千円)	インスペクシ ョン等に係る 費用※ (千円)	リフォーム瑕 疵保険に係る 費用 (千円)	補助額算定用 小計(c) (千円)			
		A	B	C=B×1/3	D	E=D×1/3	F：「C」、 「E」のい ずれか低い値	G	H	I=(G+H)× 1/3	J=C+F+I	K：「J×2. 2%」以内の 値	M：「J+K」と「A ×100万円」のい ずれか低い値
共用確 - 1	▽▽ □□	50	141,000	47,000	3,000	1,000	1,000	200	200	133	48,133	1,000	49,133
小計(確定分)		(a)	(b)	(c)	(d)	(e)	(f)	(g)	(h)	(i)	(j)	(k)	(m)
		50	141,000	47,000	3,000	1,000	1,000	200	200	133	48,133	1,000	49,133
共用未 - 1		50	21,200	7,066	0	0	0	0	0	0	7,066	0	7,066
小計(未確定分)		(a')	(b')	(c')	(d')	(e')	(f')	(g')	(h')	(i')	(j')	(k')	(m')
		50	21,200	7,066	0	0	0	0	0	0	7,066	0	7,066
合計		A'=(a)+(a')	B'=(b)+(b')	C'=(c)+(c')	D'=(d)+(d')	E'=(e)+(e')	F'=(f)+(f')	G'=(g)+(g')	H'=(h)+(h')	I'=(i)+(i')	J'=(j)+(j')	K'=(k)+(k')	M'=(m)+(m')
		100	162,200	54,066	3,000	1,000	1,000	200	200	133	55,199	1,000	56,199

※) インスペクション等に係る費用には、インスペクションの他にリフォーム履歴作成、維持保全計画作成に係る費用を含みます。

(注1) 消費税等は除いた額を記入してください。

(注2) 千円未満は、切り捨て処理としてください。

(注3) 1住戸あたりの補助申請の限度額は100万円としてください。

(注4) (2)の金額は(1)の金額を超えることはできません。

(注5) 様式3-1等の他の様式の住宅の番号に合わせて該当する欄に全額を記入してください。

### 事業計画及び補助金申請額（2）

#### （1）事業費の計算

				戸建住宅		共同住宅等専用部分		共同住宅等共用部分		合計	
長期優良住宅化リフォーム工事に係る総事業費	事業費	(1)特定性能向上工事	①=(B')	19,300	千円	80,849	千円	162,200	千円	262,349	千円
	事業費	(2)その他性能向上工事	②=(D')	24,300	千円	24,700	千円	3,000	千円	52,000	千円
	事業費	(3)インスペクション・維持保全計画作成、及びリフォーム瑕疵保険	③=(G'+H')	900	千円	1,740	千円	400	千円	3,040	千円
事業費合計		④=①+②+③		44,500	千円	107,289	千円	165,600	千円	317,389	千円

#### （2）補助申請額の計算

		戸建住宅		共同住宅等専用部分		共同住宅等共用部分		合計	
補助額合計	⑤=M'	9,166	千円	16,447	千円	56,199	千円	81,812	千円
補助上下限額に収まっているかの確認 (収まっている場合はチェック)	下限：⑤≧100千円 一者提案上限：⑤≦50,000千円 グループ提案上限：⑤≦100,000千円								

#### （3）補助申請額（確定分）の計算

		戸建住宅		共同住宅等専用部分		共同住宅等共用部分		合計	
補助額合計	⑥=m	1,000	千円	1,247	千円	49,133	千円	51,380	千円

#### ■他の補助金の有無

本事業以外に国や地方公共団体の補助金を申請又は受領する予定の有無をチェックし、有る場合は事業名及び本事業との区分けを明記してください。

他の補助金有り	<input type="checkbox"/>	
他の補助金無し	<input checked="" type="checkbox"/>	

(注1) 消費税等は除いた額を記入してください。  
 (注2) 千円未満は、切り捨て処理としてください。

### 補助金申請額の確認

(1) 補助申請額の計算(評価基準型+提案型)

評価基準型と提案型の両方を提案する場合、この様式に記入して提出してください。

		戸建住宅		共同住宅等専用部分		共同住宅等共用部分		合計	
評価基準型補助額合計	⑦=M'		千円		千円		千円		千円
提案型補助額合計	⑧=m		千円		千円		千円		千円
評価基準型と提案型の補助合計額が、 補助上下限額に収まっているかの確認 (収まっている場合はチェック)	下限：⑤≧100千円 一者提案上限：⑤≦50,000千円 グループ提案上限：⑤≦100,000千円	□							

長期優良住宅化リフォーム工事に係る補助対象事業費の内訳（確定分／戸建住宅）

件数：1件

NO.	工事区分	工事部位	項目 (工事別・費目別)	仕様	数量	単位	金額 (単位:千円)	備考
戸確-1	(1)特性性能向上工事	基礎	耐震改修工事	基礎、構造躯体の改修	1	式	1,700	
		外壁	断熱工事	床・外壁断熱	4	m <sup>2</sup>	300	JIS●●
		その他	ユニットバスの設置工事	ユニットバス〇〇社●●モデル	1	式	300	
		小計						2,300
	(2)その他性能向上工事	その他	ユニットバスの設置工事	ユニットバス〇〇社●●モデル	1	式	300	
		小計						300
	(3)インスペクション、リフォーム履歴作成、維持保全計画作成、リフォーム瑕疵保険に係る費用	その他	インスペクション	指定の現況検査チェックシート使用	1	式	50	
		その他	リフォーム瑕疵保険検査費用	〇〇社	1	式	50	
		その他	リフォーム瑕疵保険加入費用	〇〇社保険 保険期間5年	1	式	50	
		小計						150
	合計							2,750

- (注1) 消費税等は除いた額を記入してください。
- (注2) 様式3-1等の他の様式の住宅の番号に合わせて記入してください。
- (注3) 適宜、工事種別に項目を立てて記入してください。
- (注4) 特記すべき事項がある場合は、備考欄に記入してください。

長期優良住宅化リフォーム工事に係る補助対象事業費の内訳（確定分／共同住宅専用部分）

件数：2件

NO.	工事区分	工事部位	項目 (工事別・費目別)	仕様	数量	単位	金額 (単位:千円)	備考	
共専確-1	(1)特性性能向上工事	設備配管	専用配水管工事	台所排水管床上に引き直し	1	m	150		
		設備機器	給湯器工事	高効率給湯器設置	1	箇所	300		
		小計						450	
	(2)その他性能向上工事							0	
		小計						0	
	(3)インスペクション、リフォーム履歴作成、維持保全計画作成、リフォーム瑕疵保険に係る費用	その他	インスペクション	既存住宅現地検査チェックシート使用		1	式	30	
小計						30			
戸当たり合計							480		
戸数	1	総合計					480		
共専確-2	(1)特性性能向上工事	外壁	断熱工事	外壁断熱材（ウレタン吹付〇〇mm）	30	㎡	1,600		
		設備配管	専用排水管工事	台所排水管床上に引き直し	5	m	450		
		小計						2,050	
	(2)その他性能向上工事	その他	高断熱浴槽設置工事	ユニットバス△△社〇〇モデル	1	箇所	250		
		その他	節水型トイレ設置工事	節水型トイレ〇〇社□□モデル	1	箇所	100		
		小計						350	
	(3)インスペクション、リフォーム履歴作成、維持保全計画作成、リフォーム瑕疵保険に係る費用	その他	インスペクション	既存住宅現地検査チェックシート使用		1	式	30	
		小計						30	
	戸当たり合計							2,430	
	戸数	1	総合計					2,430	

- (注1) 消費税等は除いた額を記入してください。
- (注2) 様式3-1等の他の様式の住宅の番号に合わせて記入してください。
- (注3) 適宜、工事種別に項目を立てて記入してください。
- (注4) 特記すべき事項がある場合は、備考欄に記入してください。

長期優良住宅化リフォーム工事に係る補助対象事業費の内訳（確定分／共同住宅共用部分）

件数：1件

NO.	工事区分	工事部位	項目 (工事別・費目別)	仕様	数量	単位	金額 (単位:千円)	備考	
共用確-1	(1)特性性能向上工事	柱・梁	柱補強工事	柱鋼板巻き補強	5	箇所	10,000		
		壁	耐力壁増し打ち	コンクリート増し打ち	1	箇所	40,000		
		外壁	外断熱	妻壁断熱化、ペアガラス設置	1	式	40		
		設備配管	共用排水管工事	排水管交換（スラブ上へ移動）	1	式	30,000		
	小計							80,040	
	(2)その他性能向上工事	外壁	外壁補修	クラック補修（エポキシ注入）	8	m	3,000		
		小計							3,000
	(3)インスペクション、リフォーム履歴作成、維持保全計画作成、リフォーム瑕疵保険に係る費用	その他	インスペクション	指定の現況検査チェックシート使用	1	式	200		
		小計							200
	棟当たり合計							83,240	
戸数	50	戸当たり金額					1,664		

- (注1) 消費税等は除いた額を記入してください。
- (注2) 様式3-1等の他の様式の住宅の番号に合わせて記入してください。
- (注3) 適宜、工事種別に項目を立てて記入してください。
- (注4) 特記すべき事項がある場合は、備考欄に記入してください。
- (注5) 棟ごとに記入してください。

長期優良住宅化リフォーム工事に係る補助対象事業費の内訳（未確定分／戸建住宅）

件数：2件

NO.	工事区分	工事部位	項目 (工事別・費目別)	仕様	数量	単位	金額 (単位:千円)	備考
戸未-1	(1)特性性能向上工事	外壁	断熱工事	外壁断熱	15	㎡	500	
		小計						500
	(2)その他性能向上工事	外壁	外壁工事	サイディング交換	5	㎡	1,800	
		小計						1,800
	(3)インスペクション、リフォーム履歴作成、維持保全計画作成、リフォーム瑕疵保険に係る費用	開口部	断熱工事	ペアガラス設置	2	箇所	550	
		その他	インスペクション	指定の現況検査チェックシート使用	1	式	50	
小計						600		
戸当たり合計						2,900		
戸数	1	総合計					2,900	
戸未-2	(1)特性性能向上工事	開口部	開口部断熱補強工事	内窓設置	1	箇所	800	
		設備機器	給湯器工事	高効率給湯器設置	1	箇所	400	
		小計						1,200
	(2)その他性能向上工事	屋根(天井)	屋根葺き替え工事	瓦屋根撤去、化粧スレート屋根設置	20	㎡	1,200	
		小計						1,200
	(3)インスペクション、リフォーム履歴作成、維持保全計画作成、リフォーム瑕疵保険に係る費用	その他	インスペクション	指定の現況検査チェックシート使用	1	式	50	
小計						50		
戸当たり合計						2,450		
戸数	10	総合計					24,500	

※) リフォーム工事着手時期の区分や、工事後の性能の区分に変更がある場合を除き、本欄の記入内容によって未確定物件の工事内容が制約を受けることは原則的にありません。  
 (注1) 消費税等は除いた額を記入してください。  
 (注2) 様式3-1等の他の様式の住宅の番号に合わせて記入してください。  
 (注3) 適宜、工事種別に項目を立てて記入してください。  
 (注4) 特記すべき事項がある場合は、備考欄に記入してください。

長期優良住宅化リフォーム工事に係る補助対象事業費の内訳（未確定分／共同住宅専用部分）

件数：1件

NO.	工事区分	工事部位	項目 (工事別・費目別)	仕様	数量	単位	金額 (単位:千円)	備考
共専未-1	(1)特性性能向上工事	開口部	開口部断熱補強工事	内窓	1	箇所	1,200	
		設備機器	給湯器工事	高効率	1	箇所	400	
		小計						1,600
	(2)その他性能向上工事	壁	内壁改修工事	クラック補修	4	m	300	
		壁	内壁改修工事	欠損部補修	1	箇所	300	
		小計						600
	(3)インスペクション、リフォーム履歴作成、維持保全計画作成、リフォーム瑕疵保険に係る費用	その他	インスペクション	既存住宅現地検査チェックシート使用	1	式	30	
		その他	リフォーム瑕疵保険検査費用	〇〇社保険 保険期間5年	1	式	20	
		その他	リフォーム瑕疵保険加入費用	〇〇社保険 保険期間5年	1	式	30	
		小計						80
戸当たり合計							2,280	
戸数	20	総合計					45,600	

※) リフォーム工事着手時期の区分や、工事後の性能の区分に変更がある場合を除き、本欄の記入内容によって未確定物件の工事内容が制約を受けることは原則的にありません。  
 (注1) 消費税等は除いた額を記入してください。  
 (注2) 様式3-1等の他の様式の住宅の番号に合わせて記入してください。  
 (注3) 適宜、工事種別に項目を立てて記入してください。  
 (注4) 特記すべき事項がある場合は、備考欄に記入してください。

長期優良住宅化リフォーム工事に係る補助対象事業費の内訳（未確定分／共同住宅共用部分）

件数：1件

NO.	工事区分	工事部位	項目 (工事別・費目別)	仕様	数量	単位	金額 (単位:千円)	備考
共用未-1	(1)特性性能向上工事	外壁	外断熱工事	表壁断熱化、ペアガラス設置	1	式	21,000	
		小計						21,000
	(2)その他性能向上工事						0	
		小計						0
	(3)インスペクション、リフォーム履歴作成、維持保全計画作成、リフォーム瑕疵保険に係る費用	その他	インスペクション	指定の現況検査チェックシート使用	1	式	200	
小計						200		
総合計							21,200	
棟数	1	棟当たり合計					21,200	
戸数	50	戸当たり金額					424	

※) リフォーム工事着手時期の区分や、工事後の性能の区分に変更がある場合を除き、本欄の記入内容によって未確定物件の工事内容が制約を受けることは原則的にありません。

- (注1) 消費税等は除いた額を記入してください。
- (注2) 様式3-1等の他の様式の住宅の番号に合わせて記入してください。
- (注3) 適宜、工事種別に項目を立てて記入してください。
- (注4) 特記すべき事項がある場合は、備考欄に記入してください。
- (注5) 棟ごとに記入してください。